

## 目次

## 第1篇 北海道地方の観光地

Introduction : はじめに

No. 1 : 北海道の観光地

## 第2篇 東北地方の観光地

No. 2 : 青森県の観光地

No. 3 : 岩手県の観光地

No. 4 : 秋田県の観光地

No. 5 : 宮城県の観光地

No. 6 : 山形県の観光地

No. 7 : 福島県の観光地

## 第3篇 関東地方の観光地

No. 8 : 茨城県の観光地

No. 9 : 栃木県の観光地

No. 10 : 群馬県の観光地

No. 11 : 埼玉県の観光地

No. 12 : 千葉県の観光地

No. 13 : 東京都の観光地

No. 14 : 神奈川県 of 観光地

## 第4篇 中部地方の観光地

No. 15 : 新潟県の観光地

No. 16 : 長野県の観光地

No. 17 : 山梨県の観光地

No. 18 : 静岡県の観光地

No. 19 : 岐阜県の観光地

No. 20 : 愛知県の観光地

## 第5篇 北陸地方の観光地

No. 21 : 富山県の観光地

No. 22 : 石川県の観光地

No. 23 : 福井県の観光地

## 第6篇 近畿地方の観光地

No. 24 : 三重県の観光地

No. 25 : 滋賀県の観光地

No. 26 : 京都府の観光地

No. 27 : 奈良県の観光地

No. 28 : 和歌山県の観光地

No. 29 : 大阪府の観光地

No. 30 : 兵庫県 of 観光地

## 第7篇 中国地方の観光地

No. 31 : 鳥取県の観光地

No. 32 : 島根県の観光地

No. 33 : 岡山県の観光地

No. 34 : 広島県の観光地

No. 35 : 山口県の観光地

本資料に掲載

## 第8篇 四国地方の観光地

No. 36 : 香川県の観光地

No. 37 : 愛媛県の観光地

No. 38 : 徳島県の観光地

No. 39 : 高知県の観光地

## 第9篇 九州地方の観光地

No. 40 : 福岡県の観光地

No. 41 : 佐賀県の観光地

No. 42 : 長崎県の観光地

No. 43 : 大分県の観光地

No. 44 : 熊本県の観光地

No. 45 : 宮崎県の観光地

No. 46 : 鹿児島県の観光地

## 第10篇 沖縄地方の観光地

No. 47 : 沖縄県の観光地

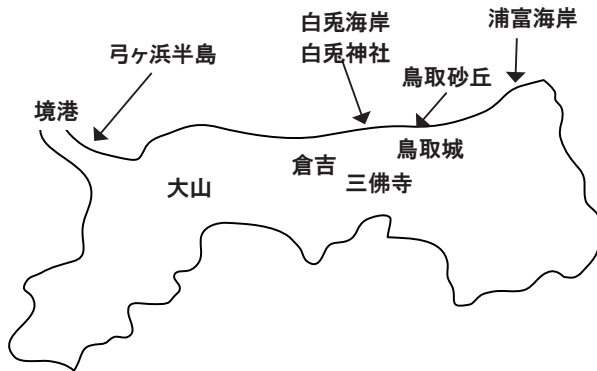
## 第11篇 その他の観光資源

No. 48 : 日本の国立公園

No. 49 : 日本の世界遺産

No. 50 : その他の項目

## No. 31 : 鳥取県の観光地



## 【概要】

中国地方の東部にあり、東西に長く、北は日本海に面し、南は中国山地が含まれる。かつては東を因幡、西を伯耆と呼んだ。

観光は長い海岸線に沿って点在する、砂丘や荒々しい景観を楽しむことや、神話の舞台や山岳仏教の寺院、古い町並みなどを巡ることが一般的。温泉も多い。

東には「鳥取砂丘コナン空港」、西には「米子鬼太郎空港」があり、東西のどちらからでも観光をスタートさせることができる。

## (代表的な観光地)

## [山陰海岸]

## ・鳥取砂丘

鳥取市の海岸に広がる東西 16km、南北 2km の代表的な海岸砂丘で、**山陰海岸国立公園**に属している。風紋の美しさだけでなく、海水浴、らくだ遊覧、パラグライダー、サンドボードなどのさまざまな楽しみ方がある。

## ・白兎海岸

鳥取砂丘の西端に位置する、神話（古事記）の「**因幡の白兎**」の舞台として知られる海岸。沖に浮かぶ島は白兎が渡ったという説がある。最近では、「恋人の聖地」として新たな観光スポットになっている。

## ・白兎神社

ここも神話「**因幡の白兎**」の舞台。神話にちなんで、皮膚病ややけどなどに効く神社として信仰を集めている。神話に登場する大国主命と八上姫との縁を取り持った日本最古の恋物語の地として人気がある。

## ・浦富海岸

鳥取県の北東端の岩美町の海岸線一帯、東西 15km のリアス式海岸。日本海の荒波と風雪によって浸食された断崖や奇岩等の荒々しい景観から宮城県の松島になぞらえて「**山陰の松島**」とも呼ばれる。

## ・弓ヶ浜半島（夜見ヶ浜半島）

鳥取県の最西端にあり、東の美保湾、西の中海にはさまれた約 20 km の弓型の半島。美しい海岸線は、「日本の渚百選」、「日本の白砂青松百選」に選定されている。観光地の皆生温泉や境港にも近い。

## [その他の鳥取県の観光地]

## ・鳥取城跡

別名**久松城**といい、戦国時代の中期に築城されたが明治時代に取り壊され、石垣や天守台が残った。現在は復興計画に音づいて橋や大手門が復元され、今後もさらに進展が予定されている。

だいせん

・大山

鳥取県西部にある標高 1,729 m の山で中国地方の最高峰。この地域の旧国名が伯耆にちなんで「**伯耆富士**」の別名がある。高山植物や野鳥の宝庫で、春の山菜狩りから、キャンプ、紅葉、スキーなど四季を通じて楽しめる。

さんぶつじ

・三佛寺

山号は三徳山。東伯郡三朝町にある天台宗の古刹で。標高約 900 m の山の中腹にある。**投入堂**として知られる奥院は、垂直に切り立った絶壁の窪みにある他に類を見ない建築物で、険しい道を登って参拝する国宝である。

・倉吉

鳥取県中部に位置する旧城下町。江戸から明治にかけて建てられたという**白壁土蔵群**は白い漆喰の壁と黒の焼杉板が玉川沿いに続き、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている観光スポット。

・水木しげる記念館

「ゲゲゲの鬼太郎」で知られる漫画家の水木しげる氏は**境港市**で育った。2003 年この地に画業の集大成として記念館が建設された。また、JR 境港駅から記念館までは**水木しげるロード**として、道の両側には妖怪のブロンズ像が建っている。

## 《代表的な観光資源》

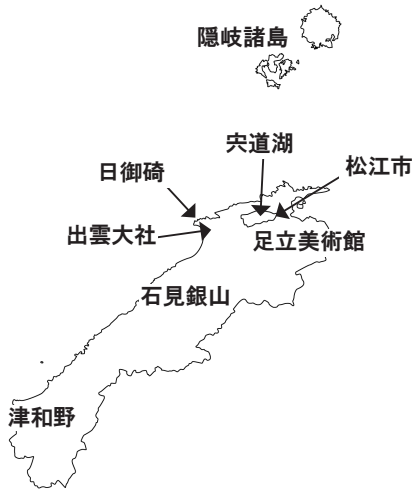
### 〔温泉〕

- ・**皆生温泉**：米子市の北にある、日本海に面した海辺の温泉地。またこの地は『国内トリアスロン発祥の地』として知られている。
- ・**三朝温泉**：東伯郡三朝町にある、ラジウムおよびラドンが含まれた世界でも有数の放射能泉。三たび朝を迎えると元気になるといわれる。
- ・**はわい温泉**：**東郷湖**（東郷池とも呼ぶ）の西岸に湧く湖畔の温泉で、東郷湖の南岸に湧出する温泉が**東郷温泉**。いずれも江戸時代からの歴史がある。
- ・**浜村温泉**：鳥取市にある温泉。哀愁をおびた鳥取の民謡「**貝がら節**」の発祥の地として知られる温泉地。

### 〔特産品〕

- ・**二十世紀梨**：20 世紀初頭に鳥取に導入され名物になった。倉吉市には、鳥取二十世紀梨記念館なしっこ館がある。

## No. 32 : 島根県の観光地



(代表的な観光地)

## [宍道湖周辺 / 県東部]

## ・宍道湖

松江市の中心にある周囲約45kmの全国で7番目に大きい湖。汽水湖のため塩分を含み、特にシジミ、白魚などの宍道湖七珍は松江を代表する味覚として知られている。また、夕日美しいことでも人気がある。

## ・松江城

江戸時代初期の1611年に松江市に築かれた名城で別名「千鳥城」。現存天守は国宝に指定されている。最上階は望楼式で、松江市街や宍道湖を一望できる。堀端には武家屋敷が残り城下町の面影が残る。

## ・小泉八雲記念館

小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）を記念する文学館。ギリシャ生まれのイギリス人である八雲は「耳なし芳一」などの短編を収めた『怪談』を著わした明治期の作家で、1年3か月を松江で過ごした。

## ・出雲大社

出雲市大社町にある縁結びの神としても知られる神社。正式名称は「いずもおおやしろ」という。大きな注連縄の飾られた拜殿が特徴。旧暦の10月は全国の神々が出雲に集まることから、「神有祭」が行われる。

## ・日御碕

中央部の島根半島の先端の岬。先端の断崖の上にある灯台は高さ約44mで日本一。展望台から見る絶景が自慢。付近の海岸は海蝕によって奇岩や絶壁が続いている。また、日御碕神社は国の重要文化財。

## ・足立美術館

安来市にある、近代日本画を中心とした美術館。地元出身の実業家足立全康氏が開館し、特に横山大観のコレクションで知られている。また、約5万坪の日本庭園は借景の自然の山々との調和が美しい。

## 【概要】

県の北東部はかつて出雲とよばれ、この地を舞台とする神話が多い。大国主大神を祀る出雲大社はその象徴で、多くの観光客がここを訪れる。周辺には城下町の松江や夕日の美しい宍道湖、温泉などが点在し観光圏を構成している。

県の西部はかつて石見とよばれ、豊かな自然に恵まれている。最西端の津和野は城下町の雰囲気残り、隣の山口県の萩と合わせて観光できる。

沖合にある隠岐諸島では、海の絶景やマリンレジャーが楽しめる。

## 〔県西部〕

つわの  
津和野

島根県西部の山間にある「山陰の小京都」と呼ばれる町。中心部の殿町通りに沿った掘割には、赤、白、金など、300～500匹の鯉が泳いでいる。また、**太鼓谷稲成**神社は江戸時代から五穀豊穡、商売繁盛の神様として祀られている。

もりおうがい  
森鷗外旧宅 / 森鷗外記念館

文豪で陸軍軍医の森鷗外は津和野で生まれ幼少期を過ごした。生家は1969年に国の史跡に指定されている。また、南側には記念館があり、直筆の原稿など貴重な資料が公開されている。

いわみぎんざん  
石見銀山

2007年に世界遺産に登録された鉱山遺跡。銀を採掘していた坑道跡につながる大森地区には、江戸時代の武家屋敷や代官所跡、豪商の住宅などが並び伝統的建造物群保存地区に選定されている。

## 〔その他の島根県の観光地〕

おき  
隠岐諸島

島根県沖の北約50kmにある諸島で島前とうぜんと島後とうごに分かれる。島前には隠岐を代表する景勝地「**国賀海岸**」があり、島後には海面突き出た奇岩「ローソク島」がある。また歴史上、後鳥羽上皇や後醍醐天皇が流された地として知られている。

## 《代表的な観光資源》

## 〔温泉〕

- たまつくり  
・玉造温泉：松江市にある、奈良時代に開湯された温泉。名称は三種の神器の一つ、八尺瓊勾玉やさかにのまがたまに由来する。
- ゆのつ  
・温泉津温泉：太田市にある、古くから湯治場として賑わう温泉。かつては銀山の積出港として栄えた。

## 〔祭り〕

- つわのぎおんまつり  
・津和野祇園祭：古い歴史を持つ津和野の弥栄神社の祭礼。毎年の祇園祭（7月）に、唄に合わせて鷲の衣装をつけた踊り手が優雅に舞う「**鷲舞神事**」で知られる。

## No. 33 : 岡山県の観光地



(代表的な観光地)

## 【概要】

瀬戸内海に面した岡山市と倉敷市が人気観光地。

それぞれ後楽園や美観地区の人気観光スポットを有し、互に近いこともあり多くの観光客が訪れる。また、沿岸の各所から瀬戸内海の島々を眺めることができる。

中部から北は高原地帯が続き、豊かな自然を楽しむことができる。

また、城や神社など歴史的建造物も多く、歴史ファンも満足できる観光地がある。

新幹線が通り、空港もあるため交通アクセスは非常に良い。

## [岡山市]

## ・岡山城

宇喜多秀家によって1597年に完成した城。外観は黒漆塗が特徴的で、「<sup>うじょう</sup>烏城」とも呼ばれる。現在の天守は鉄筋コンクリートで復元されたものであるが、月見櫓は江戸時代前期に築かれたもので、国の重要文化財。

## ・後楽園

岡山藩2代藩主の池田綱政が築いた庭園で、歴史的な建造物や四季それぞれの景色で知られる。また、歴史的文化遺産として“特別名勝”に指定されている。偕楽園（水戸）、兼六園（金沢）とともに、日本三名園の一つ。

## ・吉備津神社

「古事記」や「日本書記」などに伝わる<sup>おおきびつひこおおかみ</sup>大吉備津彦大神を主祭神とする山陽道屈指の大社で、昔話の桃太郎のモデルとされる鬼退治の神話が伝わる。本殿と拝殿は国宝に指定されている。

## ・夢二郷土美術館 本館

岡山出身の詩人で、大正ロマンを代表する画家竹久夢二の代表作「立田姫」などを展示するために、1966年に創設された美術館。後楽園の外苑に建ち、屋根の尖塔には風見鶏があり、大正時代の風情を伝えている。

## [倉敷市]

## ・美観地区

<sup>あしなぎ</sup>柳並木の風景、<sup>しろくま</sup>白壁の蔵屋敷など情緒豊かな町並みが楽しめる区域で、1979年に重要伝統的建造物群保存地区に指定された岡山随一の観光スポット。付近には大原美術館がある。

## ・大原美術館

事業家大原孫三郎氏が昭和5年に設立した、日本最初の西洋美術中心の私設美術館。ギリシャ神殿風の本館には、エル・グレコの『受胎告知』、クロード・モネの『睡蓮』や陶磁器も展示している。

## ・鷺羽山

<sup>わしゅうざん</sup>瀬戸内海国立公園を代表する景勝地で、国の名勝にも指定されている。鷺が羽を広げた形から名づけられた。山頂にある展望台からは瀬戸内海や、瀬戸大橋、四国までが見渡せる。



## 【その他の岡山県の観光地】

### ・旧閑谷学校

備前市にある、岡山藩主の池田光政によって1670年に庶民教育のために設立された現存する世界最古の学校。講堂をはじめ多くの建造物が国宝や重要文化財に指定されている。

### ・備中松山城

高梁市の、標高430mの臥牛山の山頂にそびえる日本を代表する山城で重要文化財。現存天守を持つ山城としては最も高い所にある。新緑、紅葉、雪景色と季節ごとに山城の景観を楽しむ。

### ・神庭の滝

県北部の真庭市の自然公園にある滝。高さ110m、幅20mで西日本最大級で、国の名勝に指定されている。遊歩道が整備され歩いて滝の下まで行くことができる。特に秋の紅葉が美しい。

### ・蒜山高原

真庭市北部にある高原。標高500～600mの場所にあり夏は避暑、冬はウインタースポーツが楽しめる西日本有数のリゾート地。自然が満喫できるほか各種のレジャー施設も充実している。B級グルメの焼きそばも有名。

## 《代表的な観光資源》

### 【温泉】

- ・美作三湯：美作市の1200年の歴史を持つ湯郷温泉、真庭市の砂湯で知られる湯原温泉、苫田郡の足踏み洗濯で知られる奥津温泉は岡山を代表する温泉で、これらを合わせて美作三湯と呼びます。

### 【祭り】

- ・西大寺会陽：2月の第3土曜日に行われる、別名はだか祭り。厳冬期の深夜本堂から宝木が投入され、約1万人の男たちが裸で争奪戦を繰り広げる勇壮な祭り。

### 【名物料理・特産品】

- ・吉備団子：岡山市の銘菓で、吉備国と呼ばれたことから名づけられた。
- ・ままかり：瀬戸内海で獲れる小魚を酢漬けや塩焼きにしたもの。飯を借りるほどおいしいといわれる。
- ・備前焼：備前市周辺を産地とする、絵付けもせず釉薬も使わずそのまま焼いた素朴な焼き物。

## No. 34 : 広島県の観光地

## 【概要】

瀬戸内海に面した地域に観光地が多い。

第1は日本三景の宮島にある、世界遺産登録地である厳島神社。観光の起点となる広島市は城下町で、城や庭園が残る。

他にも東から、福山、尾道、竹原、呉など特色を持つ町が続いている。

しまなみ海道は車の利用だけでなく、最近ではサイクリストからも人気が高い。

内陸の山間部に渓谷や滝が多いことも特徴の一つ。



(代表的な観光地)

## 【広島市】

## ・広島城

1589年毛利輝元によって築城された。別称は鯉城<sup>りじょう</sup>。当初は広大な敷地を有したが、現在は本丸と二の丸、内堀が残るのみ。天守閣は原爆によって倒壊し、1958年外観が復元され、内部は歴史博物館になっている。

・縮景園<sup>しゅつけいえん</sup>

中心地にある大名庭園で、中国の西湖を縮景したとも伝えられている。中央に掘られた池には大小の島が浮かび、渓谷や橋などを回遊しながら楽しむことができる回遊式庭園。

## ・原爆ドーム

原爆で破壊された元安川畔に建つ旧産業奨励館。現在は平和都市広島のシンボルでもある。1996年世界遺産(文化遺産)に登録された。付近には平和記念公園がある。

## 【尾道市】

・千光寺<sup>せんこうじ</sup>

千光寺山の山頂近くにある寺院。境内からは市街や尾道水道をはさんだ向島が一望できる。麓からは山頂へはロープウェイで行くことができ、遊歩道「文学のこみち」を通って下ることができる。

## ・しまなみ海道

広島県尾道市と愛媛県今治市を7つの橋で結んだルート。正式名称は西瀬戸自動車道。途中、向島、**因島**、**生口島**(以上 広島県)、大三島、伯方島、大島(以上 愛媛県)を経由する。自動車だけでなく自転車でも通行でき、サイクリングを楽しむ人も多い。

・因島<sup>いんのしま</sup>

室町～戦国時代にかけて瀬戸内海で活躍した村上氏の本拠地があった島。村上氏は水軍として活動したことで知られ、島内には**因島水軍城**という資料館があり、村上氏が残した武具や遺品、古文書などを展示している。

・生口島<sup>いくちしま</sup>

日本でも有数の柑橘類の産地として知られる。特にレモンの生産が多くレモン谷という地域がある。また、日光東照宮の陽明門を模した孝養門のある**耕三寺**や日本画家の**平山郁夫美術館**もあり、多様性に富んでいる。



## 【その他の広島県の観光地】

### ・宮島

はつかいちし

廿日市市にある小島で、松島（宮城県）、天橋立（京都府）とともに日本三景の一つ。海中にある朱色の鳥居で知られるいつくしまじんじや厳島神社は世界遺産に登録され、広島観光のハイライト。弥山の展望台からは瀬戸内海が一望できる。

### ・竹原

瀬戸内海に面し「安芸の小京都」と呼ばれる、江戸時代後期の雰囲気が残る街。竹原の町並み保存地区は重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

### ・鞆の浦

ともものうら

東部の福山市の沼隈半島にある周辺の海域。仙酔島、つつじ島、弁天島などが含まれる。江戸時代には北前船の寄港地、潮待ちの港として栄えた。古い町並みが残り、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

### ・呉

くれ

明治以降軍港として発展し、戦艦「大和」も建造された。海上自衛隊呉史料館（てつのくじら館）や大和ミュージアムが観光の目玉。足を延ばせば平清盛が切り開いたと伝わる風光明媚な海峡であるおんどのせと音戸の瀬戸がある。

## 《代表的な観光資源》

### 【祭り】

かんげんさい

- ・管弦祭：旧暦6月17日に行われる厳島神社の祭礼。
- ・広島フラワーフェスティバル：毎年5月3～5日に広島市の平和大通りと平和記念公園周辺で行われる祭り。

### 【峡谷】

たいしゃくきやう

- ・帝釈峡：中国山地の中央に位置する庄原市にある峡谷で全長約18 km。新緑～紅葉と年間を通して楽しめる。
- ・三段峡：安芸太田町にある峡谷で国の特別名勝にも指定されている。大小様々な滝、淵など見どころが多い。

### 【特産品、名物料理】

- ・牡蠣料理：養殖が盛んで、全国の生産量の半数以上を占める。
- ・お好み焼き：具材に大量のキャベツや麺が入り、独特のソースの香りが広島の特徴。

## No. 35 : 山口県の観光地

## 【概要】

本州の最も西にあり、日本海、瀬戸内海、関門海峡の三方を海に囲まれている。

日本海に面した萩は、雄藩である毛利藩の城下町で幕末期に活躍した人物の出身地であるため、歴史ファンが多く訪れる。

関門海峡を望む下関は、平家滅亡の地であり、関連した史跡がある。また北部には特長を持つ温泉や自然がある。

瀬戸内海側の岩国にある錦帯橋は一度は見ておきたい観光スポット。県庁所在地の山口市は、戦国期に京都を模した町づくりが始まり、西の京とよばれる。



## 【日本海側】

## ・萩城跡（指月公園）

1604年に毛利輝元によって築城された萩城跡。海に面した指月山という山の麓に建てられ「<sup>しづまじょう</sup>指月城」とも呼ばれる。現在では石垣と堀の一部を残す公園になっている。

・松陰神社、<sup>しょうかそんじゅく</sup>松下村塾

萩は明治維新時に活躍した志士を輩出した町で、中でも吉田松陰は松下村塾を主宰して多くの塾生を育てた。松陰神社には当時の松下村塾など建物が残り、また市内には高杉晋作の誕生地などがあり、歴史ファンが多く訪れている。

・<sup>おおみじま</sup>青海島

北長門海岸国定公園の代表的な景勝地で日本海の荒波に侵食された断崖絶壁、洞門、石柱などが16kmにわたって雄大な景勝をつくり出していて「海上アルプス」とも呼ばれる。

・<sup>もとのすみなりじんじや</sup>元乃隅稲成神社

長門市の海岸に近いところにある神社。123基の鳥居が海に向かって100m以上にわたって並ぶ姿で知られる。米国のTV局が「日本で最も美しい場所31」の一つに選定し、注目を浴びた。

・<sup>つしまおはし</sup>角島大橋

平成12年に開通し、山口県の本土と角島を結ぶ。通行無料の橋としては国内屈指の長さを誇る。自動車のCMで多く登場する。 \*下関市にありますが、上記の元乃隅稲成神社に近いのでここに掲載しました。

## 【下関市街】

・<sup>だんのうら</sup>壇の浦

源平合戦の古戦場で、1185年の平家滅亡の地。この後源氏が鎌倉幕府を開いた。古戦場跡は現在みもすず川公園になっていて、園内には古戦場の碑や源義経と平知盛が戦う像が建っている。

・<sup>あかましんぐう</sup>赤間神宮

源平の合戦で平家が滅亡した地として知られる壇の浦にあり、入水した安徳天皇を祭神とする神宮。朱色の竜宮様式の外観が特徴で、安徳天皇の命日には<sup>せんていさい</sup>先帝祭が行われる。

### [その他の山口県の観光地]

あきよしだい あきよしどう  
 ・秋吉台、秋芳洞

秋吉台は、美祢市の中・東部に広がる日本最大級のカルスト台地で、天然記念物に指定されています。秋芳洞は、秋吉台国定公園の地下にある日本屈指の鍾乳洞です。

きんたいきょう  
 ・錦帯橋

岩国市の錦川にかかる木造の五連のアーチ橋。構造部は組木の技術によって、釘は1本も使わずに造られている。近くの吉香公園や岩国城と合わせて観光することができる。

ほうふてんまんぐう  
 ・防府天満宮

菅原道真を祀った神社は全国に1万以上あるが、ここは亡くなった翌年(904年)に創建され、「日本で最初の天神さま」と呼ばれる。境内では梅や桜など四季折々の花々を楽しむことができる。

るりこうじ  
 ・瑠璃光寺

山口市にある、曹洞宗の寺院。1442年に完成した優美な五重塔は国宝で、西の京・山口のシンボリックな存在。境内の香山公園は、桜や梅の名所で、紅葉や雪景色など四季を通じて風情が感じられる。

### 《代表的な観光資源》

#### [温泉]

- ・湯田温泉：山口市にある約600年の歴史のある温泉。田んぼから湯が出たことから「湯田」の名がついた。幕末には尊王攘夷派の志士や公家が滞在したことで知られる。
- ・川棚温泉：かわたな下関の中心街と角島の間位置する温泉。歴史は古く、室町時代の初頭に発見されたと伝わる。最近、熱した瓦に茶そばをのせる「瓦そば」の発祥地としても知られる。

#### [文学記念館]

- ・中原中也記念館：詩人中原中也の記念館が、山口市の湯田温泉にあります。
- ・金子みすゞ記念館：詩人金子みすゞの記念館が、長門市にあります。

#### [名物料理]

- ・フク料理：下関では河豚をフクふく(福)とよぶ。南風泊市場は全国で唯一河豚を専門に扱う卸売市場。